

日々の暮らしのひとつひとつが、地球の未来を変えていく～世界でかかせる共通の目標～

- 気候変動や経済、貧困、教育など社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指し、明るい未来をつくるための**17のゴール**（目標）と169のターゲット（取組・手段）が、2015年9月に国連で示され、193の加盟国全会一致で採択されました。
- この内容を称して**SDGs**（Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標）といいます。
- 先進国も途上国も含む、すべての国に適用されるユニバーサル（普遍的）な目標で、**地球上の誰一人として取り残さない**ことを理念としています。
- SDGsは世界の共通用語で、SDGsでかかせる目標を達成するために各国政府はもちろん、それぞれの国の自治体、経済界、金融業界、教育業界などさまざまな団体や組織、そして個人が取り組みをすすめています。
- 日本では、政府内に「SDGs推進本部」が設置されて、「SDGs実施方針」が示されています。
- 経団連（一般社団法人日本経済団体連合会）も「企業行動憲章」にSDGsの理念を取り入れています。
- SDGsに取り組む企業に対して、政府や金融機関を通じて大きな投資も進んでいます。
- 一方で、もともとNGOやNPOは社会の抱える問題を解決するために設立され、活動をしSDGsに貢献しています。
- 政府、企業・団体、NGO・NPO、個人がお互いの力をあわせて、明るい未来をつくる動きが進んでいます。

SDGs

持続可能な開発目標



政府、企業・団体、NGO・NPO、個人が
お互いの力をあわせて
明るい未来をつくろう

★SDGsの17のゴール&169のターゲットの詳細

https://www.env.go.jp/policy/sdgs/guides/SDGsguide-siryu_ver2.pdf



認定NPO法人アンビシャスは、
これまでも、これからも社会が抱える問題を解決し、
SDGsの目標達成に貢献しています※。

※アンビシャスは、内閣府の推薦により政府の「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に登録しています。

セ ドッグセラピー

い いのちの授業

防 いのちとともに～ペットと防災

SDGsのゴール&ターゲットと、アンビシャスの活動の関係性



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

3.5 薬物やアルコール等の乱用防止・治療を強化する

セ い



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

4.5 教育における男女格差をなくし、脆弱層が教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする

4.7 教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする

4.a 安全で非暴力的、包摂的、効果的な学習環境を提供する

い セ



包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

11.5 災害による死者数、被害者数、直接的経済損失を減らす

11.b 総合的な災害リスク管理を策定し、実施する

防

★京都市から「レジリエント・シティ京都防災功労特別表彰」（2019年）されました。



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

17.17 効果的な公的・官民・市民社会のパートナーシップを推進する

セ い 防

★京都市から「京都市社会福祉事業功労者市長表彰」（2021年）されました。